

こどもごみゼロん!ニュース

うちの
かた
方へ

この「こどもごみゼロん!ニュース」は、徳島市のごみの現状や分別方法、リサイクルなどについて、お子さんに知ってもらいためのパンフレットです。お子さんと一緒に楽しみながらご覧ください。

捨てた
私たちが

プラマーク (プラスチック製容器包装)

はどうなってるの?

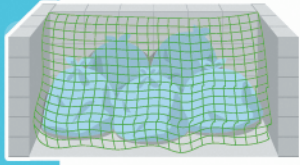


キャラクター紹介「ごみゼロん!」

徳島市のごみ減量 Mascot キャラクターとして、平成17年に誕生。徳島市のごみを減らすために、広報紙やパンフレットで活躍しています。体はごみ袋できていて、ごみを入れることができます。また、両手で大きく「ゼロ」という数字を形作っています。これは、徳島市のごみをゼロにしたいというごみゼロん!の気持ちを表しています。

プラマーク リサイクルの流

1 ごみ出し



プラマークの収集は水曜日で2週間に一度。透明か半透明の袋に入れて、5袋以内にまとめて出そう。プラマークを入れた袋は軽いから、風で飛ばないようにネットをかけると散らからないよ。

※ **プラマーク(プラスチック製容器包装)**とは…プラスチックでできている**容器**(プリンやヨーグルトなどの入れ物)や**包装**(お菓子やパンなどの袋)のこと。プラスチックでできた**製品**(定規やおもちゃなど)はプラマークではないので注意!

2 ごみ収集



収集日の朝8時30分に環境事業所を出発。徳島市内を回ってごみを集めていくよ。プラマークは汚れが残っているものも多く、収集作業も大変! **水洗いしてきれいな状態**で出すようにしようね。

絶対NG!! 乾電池やバッテリーが入っているプラスチック製品(携帯ゲーム機など)をプラマークの日に捨てては**ダメ!** 詳細はP4を見てね。

8 圧縮・梱包 (バール化)



人の手による選別と磁石による選別によってプラマークだけになったものをプレス機で圧縮。ひもでくりバラけないようにしているよ。圧縮したものは**バール**と呼ばれていて、**1m四方の立方体**、**約250kgもの重さ**があるんだ。

7 磁選 (磁力選別)



人の手による選別後、さらに**磁石**を使うことで、金属類などのプラマーク以外のものを取り除いているんだ。リサイクルのために、手間をかけて処理を行っているんだね。

ここからはリサイクル施設での作業!!



※ 取り分ける「分別ごみ」に

9 リサイクル施設へ運送



ある程度バールが貯まると、10トントラックでリサイクル施設へ運ぶよ。運び先の施設は徳島県内・県外などさまざまな場所にあり、その年々で持っていき施設は変わるよ。

10 破砕・選別・洗浄など



プラスチックはいろいろな種類があるから、届いたバールはまずバラバラにされ、選別して種類ごとに分けられているよ。その後、念のためもう一度人の手で選別。プラマーク以外のごみを徹底的に取り除いているんだ。

※ 荷下ろし後の収集車は…

ピットの汚れを持ち出さないように、
タイヤを洗ってから外に出ているよ。



3 施設到着・計量



ごみ収集車がいっぱいになると、中間処理施設に運び、計量機(大きな体重計のようなもの)でプラマークの重さを測るよ。1週間でおよそ70トンもの量が運ばれてくるんだ。

4 荷下ろし



重さを測り終わると、収集したプラマークをピット(一時的に溜めておくところ)に荷下ろし。みんなの背丈の3~4倍もの高さのごみの山ができるよ。みんなのお家からたくさんのプラマークが捨てられていることがわかるね。

6 手選別



プラマークとして捨てられているものの中には危険なものがいっぱい!ケガのもととなる刃物(包丁やはさみ)や、バッテリー(火災の原因)など、リサイクルできないものは人の手で取り除いているんだ。作業員がケガをしないよう、プラマーク以外のごみは捨てないようにしてね。

5 破袋



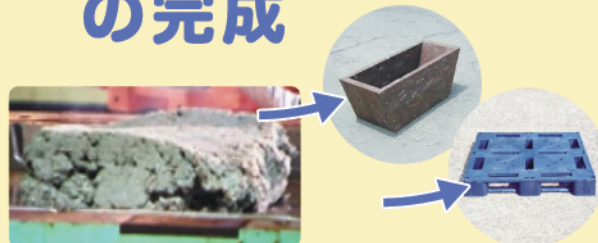
ピットに溜められたプラマークは、奥のクレーンでつかんで破袋機に入れ、ごみ袋を破き中身を出されているよ。この後の工程で作業をしやすくしているんだ。

11 プラスチック製品の原材料の加工



種類ごとにプラスチックを機械に入れ、用途に応じてペレット(プラスチックを溶かしつぶ状に固めたもの)や減容品(細かく砕いたプラスチックを固め棒状にしたもの)などにしているよ。

12 プラスチック製品の完成



ペレットや減容品を熱で溶かし、型にはめて成形。プランターや定規、筆箱などのプラスチックのできた各種製品を作っているよ。その後、小売店などで販売され、みんなの手元で活躍しているんだ。

ま 混ざるとキケン? 禁忌品!!



禁忌品とは…

プラマークの中に混入しているプラマーク以外のごみのうち、火災の恐れのあるものや、作業員がケガを負う恐れのある物のことを言います。次のごみは、プラマークの収集日に捨てないように気をつけましょう。



破損することで火災の原因となるもの



乾電池



バッテリー（携帯ゲーム機に内蔵されているものなど）

ごみ収集車内部やごみ処理施設で発火し、周囲のごみを焼くことで大きな火災につながる恐れがあります。プラスチック製品（携帯ゲーム機や充電式手持ち扇風機など）に内蔵されていることから、間違えてプラマークの収集日に出ることが多いものです。

乾電池は専用の回収箱へ。バッテリーを外した本体部分は、燃やせないごみ（または粗大ごみ）として捨ててね。バッテリーの捨て方は、販売店やメーカーに確認してね。

作業員のケガの原因となるもの



刃物類（ハサミ、包丁など）



在宅医療廃棄物（インスリンの注射など）

ごみ収集時やごみ処理施設の選別時に、作業員が大きなケガを負う可能性があります。手持ちの部分がプラスチックであるものが多く、間違えてプラマークの収集日に出ることが多いものです。また、ケガから感染症にかかることも考えられます。

刃物類は、作業員などがけがをしないように新聞紙などで包み、燃やせないごみとして捨ててね。在宅医療廃棄物は、お医者さんに返してね。

でまえ 出前ごみスクール・ごみ処理施設見学会

お待ちしております



ご希望に応じて、皆さんの学校でごみについての授業を実施したり、焼却炉などのごみを処理する施設の見学会を実施しています。随時受付を行っているため、下記の連絡先までお問い合わせください。



出前ごみスクールの様子



ごみ処理施設見学会の様子



発行・お問い合わせ先

徳島市役所
環境政策課
ごみ減量対策係

〒770-8571 徳島市幸町2丁目5番地
電話:088-621-5202 FAX:088-621-5210
メールアドレス: kankyo_seisaku@city-tokushima.i-tokusima.jp

